

## 評価欄について

評価	点数	評価の定義
S	90~100点	当該科目の到達目標の内容をほぼ完全に修得し、かつ応用する力がついていると認められる。
A	80~89点	当該科目の到達目標の内容を十分に理解し修得したものと認められる。
B	70~79点	当該科目の到達目標の基幹部分は理解し修得したものと認められる。
C	60~69点	当該科目の到達目標のうち、最低限の理解は得られたものと認められる。
F	0~59点	当該科目の到達目標に及ばない。

## ■ レポートと科目試験の関係

- (1) 単位は科目試験の合格とレポートの合格により認定されます。
- (2) 科目試験が合格し、レポートが「D」(再提出)の場合は、合格した試験日より1年以内にレポートを提出し、そのレポートが合格しないと科目試験の合格も無効となり、再受験しなければなりません。評価が「D」のレポートは継続的に学修を続け、2週間を目安に再提出してください。
- (3) 教員採用および在籍期限により3月末や9月末までに修得単位が反映された証明書が必要な学生は、レポートの添削に概ね30日程度を要しますので、3月末の場合は1月中旬、9月末の場合は7月中旬までに提出し合格しなければなりません。
- (4) レポートの合格は在学期間中においては年度を超えても有効です。

## ■ 単位認定について

科目試験 評価	レポート 提出状況	単位認定	
S~C	合格	認定	
S~C	提出済	保留	レポートの返送を待ってください。
	D(再提出)		レポートを再提出してください。
F	合格	認定せず	科目試験を再度受験してください。
F	D(再提出)	認定せず	レポートを再提出、科目試験を再度受験してください。

## ■ 参照物の取り扱い

テキスト等(インターネットを含む)の参照は不可とはしておりません。ただし、答案作成時にテキスト等を引用する場合は、レポート作成時と同様に引用の表記を必ず行い、引用であることを明確に示してください。引用表記のない答案は、減点対象になることがあります。

## ■ 受験上の注意

- ・不正行為防止の観点により、試験中に他者が同室にいないようにしてください。
- ・一度提出操作を完了すると時間内であっても、修正、再提出はできません。
- ・答案の作成の途中でも終了時間になると提出ができなくなります。
- ・受験者の環境不調(通信トラブル)が原因で正しく受験できなかった場合は、再受験や時間延長の対応はできません。
- ・大学のシステム上の問題により、受験できなかった場合は、代替の対応を検討させていただきます。